

**貴重な植物です。
採らない、ちぎらない、ふみこまない！**



イロハモミジの花

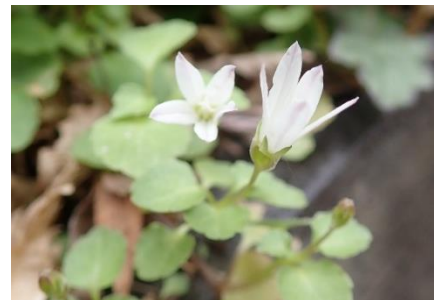
もみじ谷～東海自然歩道 春に見られる植物



ヤブニンジン



ミヤマハコベ



タニギキョウ



イカリソウ

花は、いかりのような形です。



ホウチャクソウ

寺院の軒につるす飾り（宝鐸ほうちやく）に似た花をつけます。



マムシグサ

マムシのようなもようの偽茎が名前の由来。仏炎苞をもちます。



トウゴクサバノオ

果実の形がまるでサバの尾です。



花

果実

チャルメルソウ→

果実が楽器のチャルメルに似ています





ツボスミレ



タチツボスミレ



スミレのなかまです。

ナガバノスミレサイシン→



イズセンリョウ

葉がセンリョウのようで、伊豆地方に多いことから。



ヤマネコノメソウ

果実がはじけたとき、猫の目に似ています



果実



左:クラマゴケ

在来種です。

右:コンテリクラマゴケ

中国原産。光の当たり具合で、青く光って見えます。



ミヤマキケマン



ムラサキケマン



ジロボウエンゴサク

花の形がそっくりなキケマンのなかま。ジロボウ（次郎坊）というのは、太郎坊（スミレ）に対する伊勢地方での呼び名だそうです。